

■ 損益状況(単体ベース)

(単位:百万円)

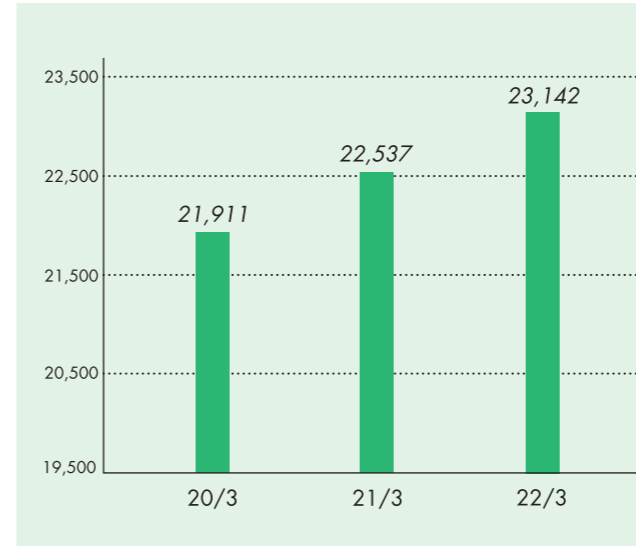
科目	平成20年度	平成21年度	前年同期比
業務粗利益	29,554	41,892	12,338
資金利益	41,794	31,400	△10,394
役務取引等利益	3,293	4,068	775
その他業務利益	△15,533	6,423	21,956
経費(△)	27,380	25,174	△2,206
うち人件費(△)	11,708	10,808	△900
うち物件費(△)	14,176	13,078	△1,098
コア業務純益	17,943	10,054	△7,889
業務純益	△2,439	10,897	13,336
経常利益	△34,150	5,935	40,085
与信関連費用(△)	12,445	9,929	△2,516
当期純利益	△37,234	7,104	44,338

平成21年度は、引き続き業務の効率化を進め、人件費や物件費などの経費が前年同期比22億6百万円減少したことに加え、国債等債券損益が前年のマイナスからプラスに改善したことから、一般貸倒引当金繰入額58億20百万円を計上しながらも、業務純益は133億36百万円増加して108億97百万円となりました。

また、株式等関係損益19億15百万円を計上したほか、引き続き資産の健全化を進めた結果、経常利益59億35百万円、当期純利益は71億4百万円となりました。

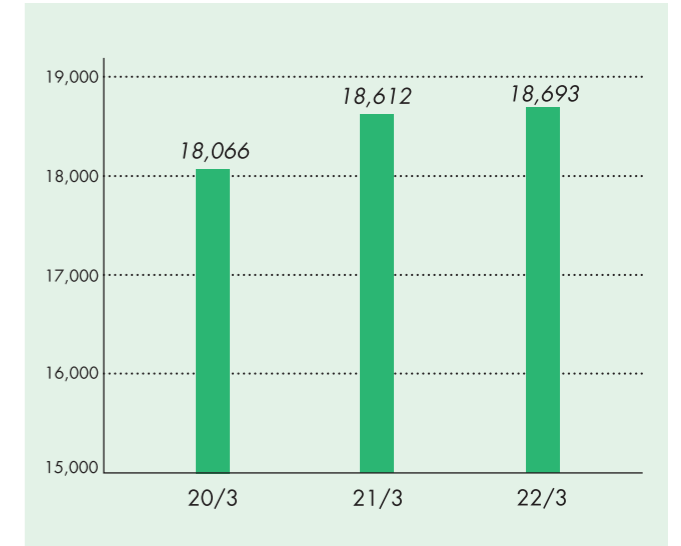
■ 預金残高

(単位:億円)



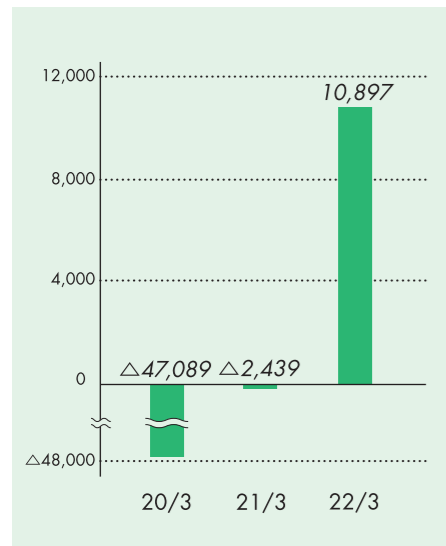
■ 個人預金

(単位:億円)



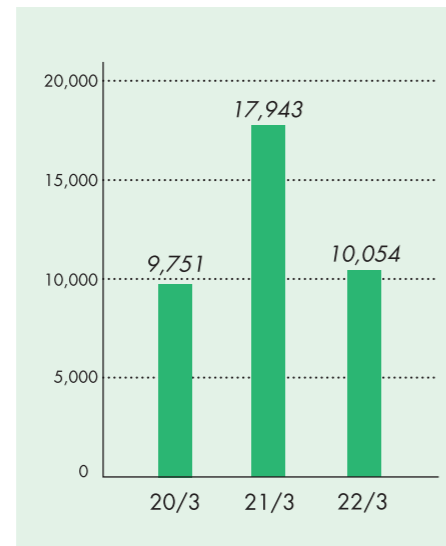
■ 業務純益

(単位:百万円)



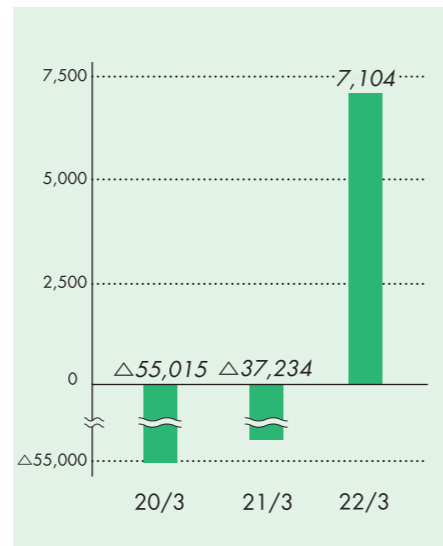
■ コア業務純益

(単位:百万円)



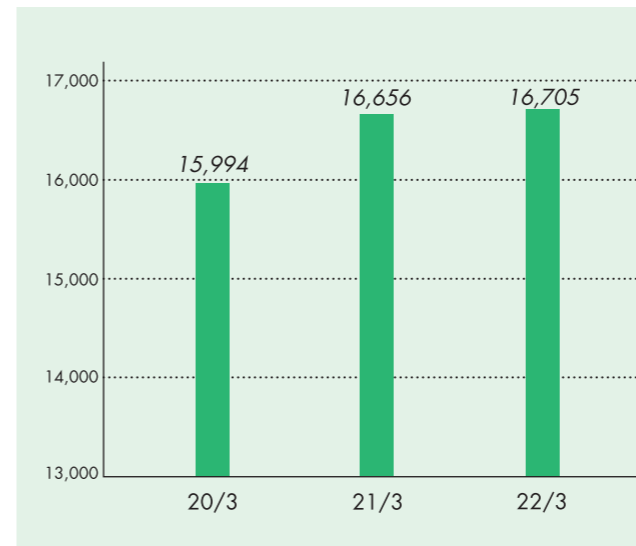
■ 当期純利益

(単位:百万円)



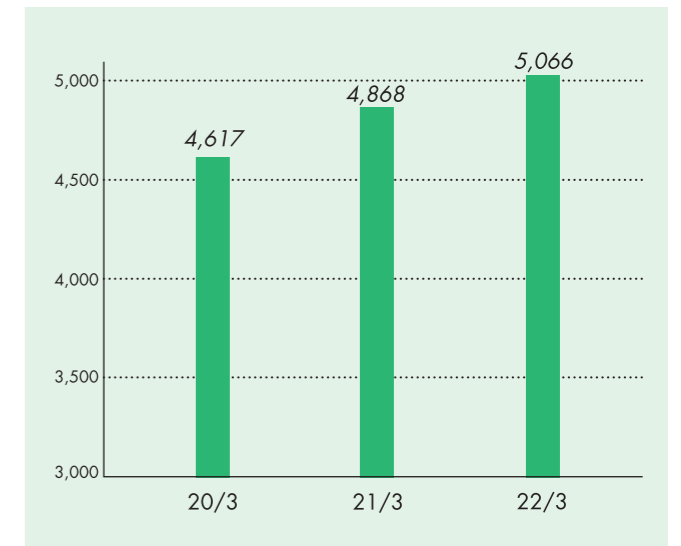
■ 貸出金残高

(単位:億円)



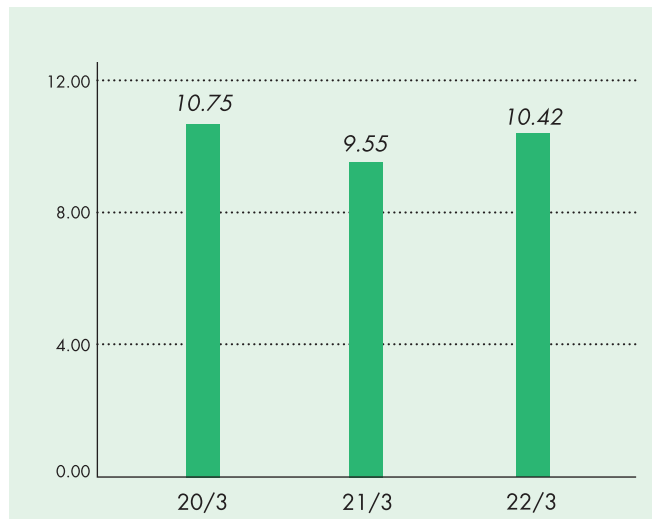
■ 住宅ローン

(単位:億円)



### 自己資本比率(国内基準・単体)

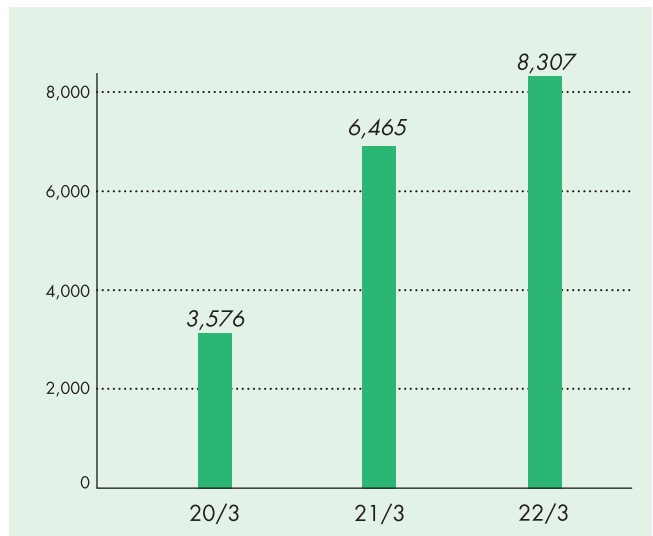
(単位:%)



※自己資本比率の計算方式(国内基準)  $\frac{\text{基本的項目(資本金、剰余金等)} + \text{補完的項目(一般貸倒引当金、劣後ローン等)}}{\text{リスク・アセット等(信用リスク度合いを考慮した資産額)}} \times 100$

### 有価証券残高

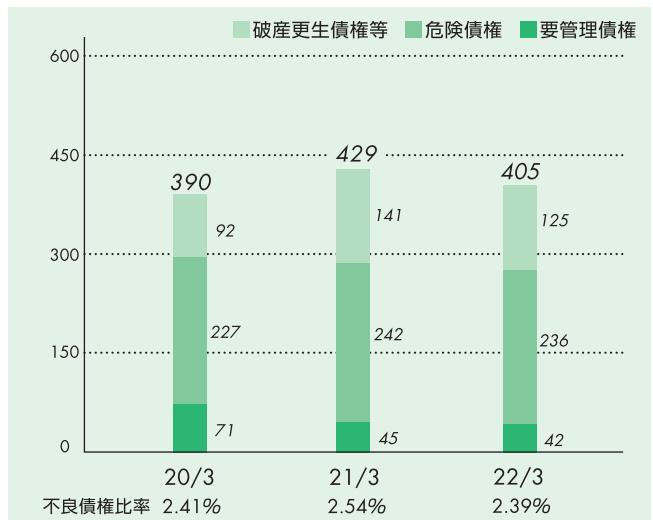
(単位:億円)



### 資産の健全化について

#### ●金融再生法に基づく債権の開示

(単位:億円)



#### ●平成22年3月期の保全状況

(単位:億円)

	債権額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	125	125	100.00%
危険債権	236	209	88.32%
要管理債権	42	24	57.29%
合計	405	359	88.67%
正常債権	16,514		
		保全額:担保等による保全額+貸倒引当金	

#### 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権のことです。

#### 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権のことです。

#### 要管理債権

要注意先に対する債権のうち、3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものです。(要注意先:貸出条件、債務の履行状況、財務内容に問題があり、今後の管理に注意が必要な債務者。)

#### 正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権並びに要管理債権以外のものに区分される債権のことです。

### 貸借対照表の要旨(平成22年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	72,737	預金	2,314,245
コールローン	10,000	債券貸借取引受入担保金	204,670
買入金銭債権	1,173	借入金	13,793
商品有価証券	6	外国為替	42
金銭の信託	19,000	社債	23,000
有価証券	830,784	その他負債	16,233
貸出金	1,670,505	退職給付引当金	377
外国為替	2,751	役員退職慰労引当金	435
その他資産	27,927	睡眠預金払戻損失引当金	51
有形固定資産	21,861	偶発損失引当金	386
無形固定資産	3,116	支払承諾	17,465
繰延税金資産	21,875	負債の部合計	2,590,701
支払承諾見返	17,465	(純資産の部)	
貸倒引当金	△24,457	資本金	50,710
資産の部合計	2,674,747	資本剰余金	33,651
		資本準備金	11,082
		その他資本剰余金	22,568
		利益剰余金	7,104
		その他利益剰余金	7,104
		株主資本合計	91,466
		その他有価証券評価差額金	△7,420
		繰延ヘッジ損益	△0
		評価・換算差額等合計	△7,421
		純資産の部合計	84,045
		負債及び純資産の部合計	2,674,747

注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 貸出金のうち、破綻先債権額 1,885百万円、延滞債権額 34,270百万円、3カ月以上延滞債権額 581百万円、貸出条件緩和債権額 3,694百万円、その合計額 40,430百万円
- 単体自己資本比率(国内基準) 10.42%
- 担保に供している資産  
有価証券 218,978百万円  
貸出金 60,000百万円  
担保資産に対応する債務  
預金 2,009百万円  
債券貸借取引受入担保金 204,670百万円  
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券 49,084百万円を差し入れております。
- 1株当たり純資産額 747円21銭
- 1株当たり当期純利益金額 178円16銭
- 潜在株式調整後  
1株当たり当期純利益金額 176円77銭

### 株主資本等変動計算書の要旨(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等	純資産計
	資本金	資本剰余金合計	利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計		
前事業年度末残高	76,865	22,771	△37,234	△196	62,205	△5,638	56,567
当事業年度変動額							
減資	△37,234	37,234					
資本剰余金の利益剰余金への振替		△37,234	37,234				
新株の発行	11,080	11,080			22,160		22,160
当期純利益			7,104		7,104		7,104
自己株式の取得				△4	△4		△4
自己株式の処分		△0		0	0		0
自己株式の消却		△200		200			
株主資本以外の項目の当事業年度変動額(純額)						△1,783	△1,783
当事業年度変動額合計	△26,154	10,879	44,339	196	29,261	△1,783	27,477
当事業年度末残高	50,710	33,651	7,104	—	91,466	△7,421	84,045

